

B 5

765

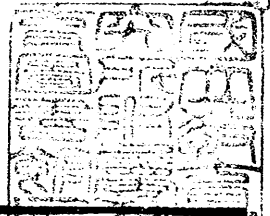


文部省編纂

# 改正地理初步

明治十三年  
四月出版

明文堂藏版



地理初步

第一

凡住居スル所ノ地球ハ、一ノ行星ニシテ、其形  
圓キコト、殆、橙ノ如シ、

地球ノ中徑ハ、東西、凡三千二百三十四里ニシテ、  
其周圍ハ、凡一萬零百三十五里ナリ、南北、凡三千  
二百二十三里ニシテ、其周圍ハ、一萬零百二十里  
ナリ、

此地球表面ノ事ヲ、知り得ル學ヲ、コトオガラヒ  
ト云テ

地理初級

文部省

「セオガラヒート」ハ、即地理學ト云フ義ニシテ、地球表面ノ事ヲ説キ明スナリ、

地理學ニ三種アリ○「ナチーラ」ハ「ポリチカル」マテマチカルト云フ○「ナチーフルゼオガラヒート」ハ、地形、山川、海島ナドノ自然ニ由ルモノヲ説キ明ス學ナリ○「ポリチカルゼオガラヒート」ハ、都府郡縣、城市ナドノ政治ヨリ出ルモノヲ説キ明ス學ナリ○「マチクルゼオガラヒート」ハ、地球ノ運動、方角、里數ナドノ數學ニ關スルモノヲ説キ明ス學ナリ

第二

人民ノ住居スル所ハ、地球ノ外面ナリ

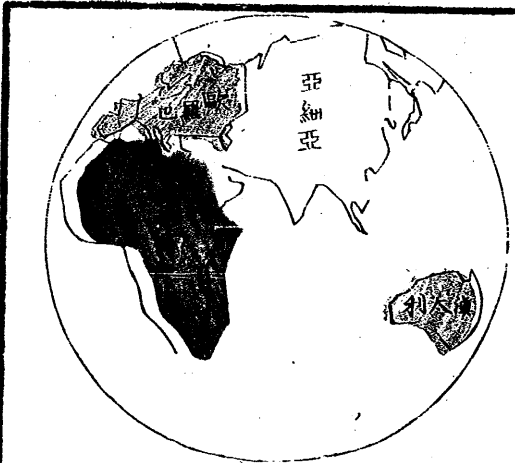
地球ノ外面ハ、陸ト、水トニヨリ成レルナリ然レトモ、水ト、陸トハ其大、同ジカラズシテ、水ハ陸ニ比ブレハ、殆三、倍ノ大サアリ

地球ノ外面ニアル、陸ト水トヲ示ス、圖ヲ地圖ト云フ、其地圖ニハ、全地球ヲ示ス者アリ、或ハ半面ヲ示スモノアリ、

地圖ヲ、東西ニ分チテ、東ノ半面ヲ示シタルヲ東半球ノ圖ト云ヒ、西ノ半面ヲ示シタルヲ西半球

ノ圖ト云ス、

東半球圖



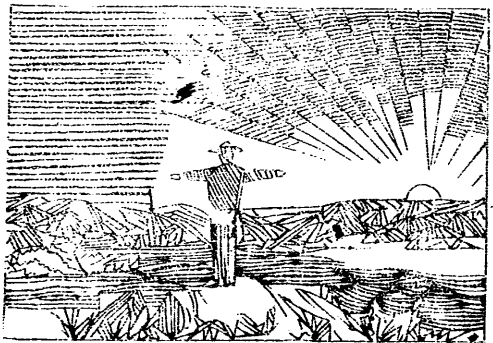
西半球圖



第三

地球ニ四個ノ方位アリ、コレヲ東西南北ト云ス

今圖ヲ以テ東西南北ヲ示サ



此小兒ノ右ノ手ハ朝日ノ方  
 ヲ指シ、左ノ手ハ夕日ノ方ヲ  
 指セリ、是小兒ノ右ヲ東トシ、  
 小兒ノ左ヲ西トスルヲ知ル  
 ヘシ、然ラバ小兒ノ背ハ南ニ  
 シテ、面ハ北ニ向ヘリ

此方位ヲ地球ノ四方ト云ス

第四

東西南北ニ又中間ノ方位アリ東北西北東南西南是ナリ

地球ノ中彩色ヲ施セル部分ヲ陸トス其白キ者ハ水ナリ

爰ニ畫ケルハ地球上ノ三大陸ニシテ其周邊ハ大洋ナリ大洋トハ海ノ大ナル者ヲ云フ三大陸ハ東大陸西大陸及澳大利ニシテ東大陸又分チテ三大洲トスコレニ西大陸及澳大利ヲ合セテ

五大洲ノ稱

五大洲ノ中四大洲ハ東半球ニアリ亞細亞 歐羅巴 澳大利 亞弗利加ノ四洲即是ナリ  
西半球ニ在ル大陸ハ北亞米利加 南亞米利加ナリ

此五大洲ノ中尤大ナルモノハ亞細亞ニシテ尤小ナルモノハ澳大利ナリ

此東西二球ヲ合セテ全地球トス

第五

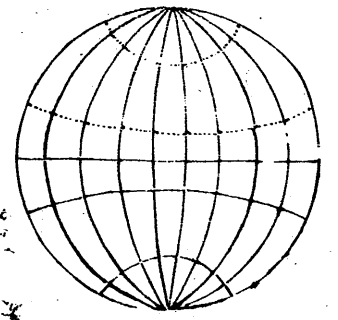
地圖ノ頂上ニ偏リタル又北部ノ國ト云ヒ右傍

地球ノ表面ニ、縦横ノ線アリ、其南北ニ引キタル線ヲ經線ト云ヒ、東西ニ引キタル線ヲ緯線ト云ス。緯線ハ地球ヲ一周スル所ノ圓ニシテ等シク其間ヲ畫スルヲ以テ南北ニ至ルニ隨ヒ、其周圍漸小トナルナリ。○經線ハ、皆南北ノ極ヨリ、引キ出ダシタル圓ナルヲ以テ、其長サハ、同じト雖、兩線ハ間、各差違アリ。

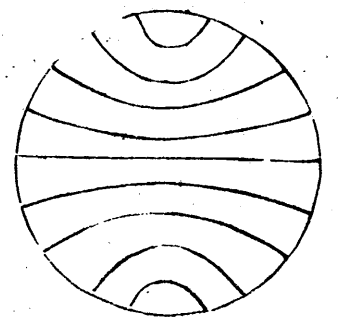
此經緯ノ線ハ、各二百六十アリ、線ト線トノ間ヲ一度ト云ス。此緯線ノ度ヲ數タルニハ、赤道ヨリ數ヘテ、南北ニ至ルナリ、假如、赤道ヲ零度ト定メテツレヨリ北ハ二線ヲ隔ツレハ北緯二度ト云ヒ、南ハ二線ヲ隔ツレバ、南緯三度ト云フノ類ナリ、但經線ニハ、其本ト定ムヘキ所ナシ、我國ニテハ、東京ヲ本トシコレヨリ、西經幾度、東經幾度ト數フルナリ、赤道ヨリ、南北共六十三度半ニレテ各一線アリ。

リ北ニアルヲ、夏至線ト云ヒ、南ニアルヲ冬至線  
 赤云ス、此ニ線ノ間ハ、氣候極メテ熱シ、故ニ稱シ  
 テ熱帯ノ地ト云フ。○南北ノ極ヨリ、二丁三度半  
 ニレテ、各一線アリ、北ニアルヲ、北極線ト云ヒ南  
 ニアルヲ、南極線ト云フ。此ニ線ト南北極ノ間ハ、  
 氣候極メテ寒シ、故ニ寒帯ノ地ト稱ス。○極線ト  
 二至線トノ間ハ、其氣候寒暖中ヲ得ルニ因リ、稱  
 レテ、中帯ノ地ト云フナリ。

經線圖



緯線圖



第六

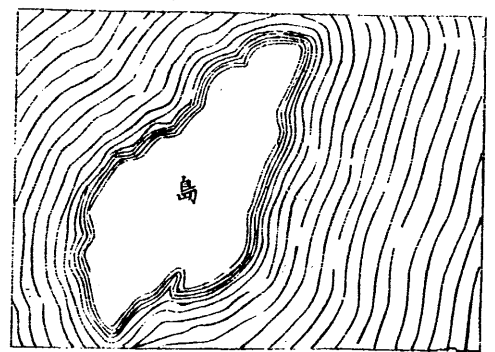
地球上ニ、五大洋アリ、太平洋、大西洋、印度洋、南冰  
 洋、北冰洋ナリ。

北冰洋ハ西半球ト、東半球トノ北部ニ在ルヲ云  
 フ○大平洋ハ東半球ノ東部ト西半球ノ西部ト  
 ニ在ルヲ云フ○印度洋ハ東半球ノ中央ニアリ  
 ○南冰洋ハ西半球ト、東半球トノ南方ニアリ○  
 大西洋ハ西半球ノ東部ト、東半球ノ西部トニア  
 ルヲ云フナリ○此五大洋其在ル所ノ地方ヲ以  
 テ言ヘハ、北冰洋ハ北亞米利加ノ北ト、歐羅巴及  
 亞細亞トノ北ニアリ、大西洋ハ亞細亞ノ東ト南  
 北亞米利加トノ西ニアリ、印度洋ハ亞弗利加ノ  
 東ニテリ、大西洋ハ歐羅巴ト亞弗利加トノ西ニ

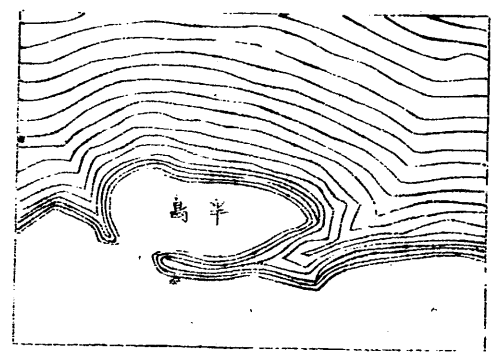
アリ

第七

島 圖



半島 圖



地理

七



地理学  
文部省

水四周ヲ圍ミタル地ノ島ト云フ其形ハ三大陸  
ニ同シト雖小ナルヨ  
以テ名ヲ異ニセルナ  
リ

大陸ニ續キタル又半

島ト云ス

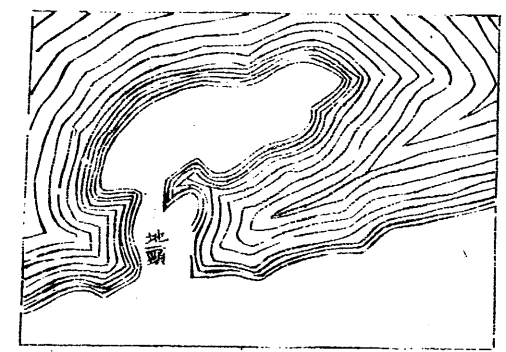
半島ト大陸ト續キタ

ル其間ノ細クシテ且

長キ地ヲ地頸ト云フ

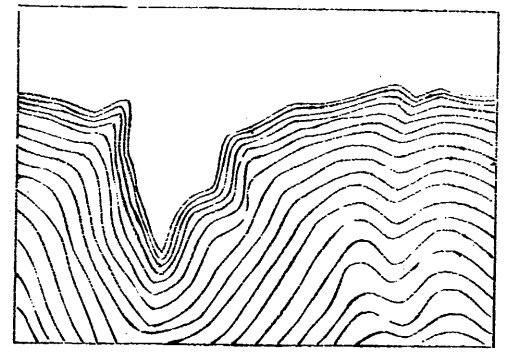
大地ノ一角尖ヲチシテ遠ク海中ニ突き出デタ

地頸圖

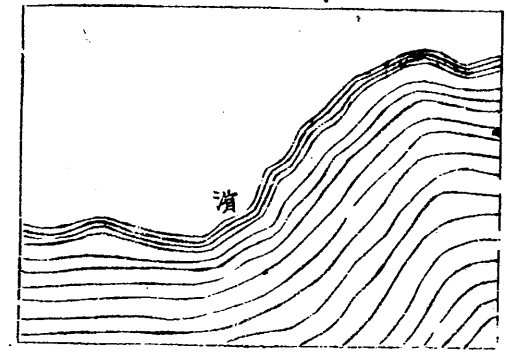


ル所又崎ト云ハ

崎圖



濱圖



陸地ノ長久海ニ浴ヒタル所又濱ト云ハ

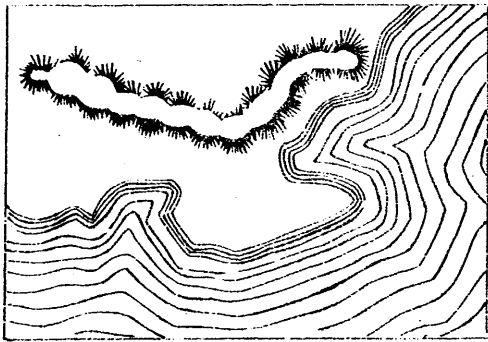
地理学

陸地上ニ、上石、高ク起レルモノヲ、山ト云ス、  
 山人較小ニレテ、低キ者ヲ、岡ト云ス

山 圖



嶺 圖



兩山ノ間ヲ谷ト云ハ、

山々相接レテ、長ク亘レルヲ嶺ト云フ

山嶺、或ハ山背ニ、穴ア

リテ、常ニ火烟ヲ噴キ

出ダスヲ、火山ト云フ、

火山ハ、時アリテ、燒石、

浮石等ヲ噴キ出ダス

者ナリ

地ノ廣平ナル者ヲ、原

ト云ス、

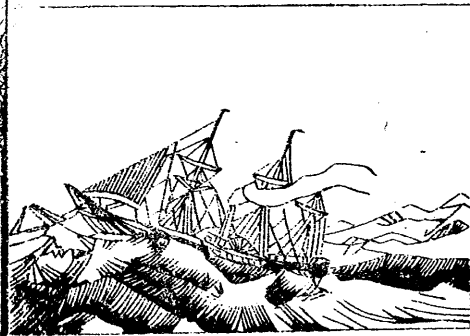
火 山 圖



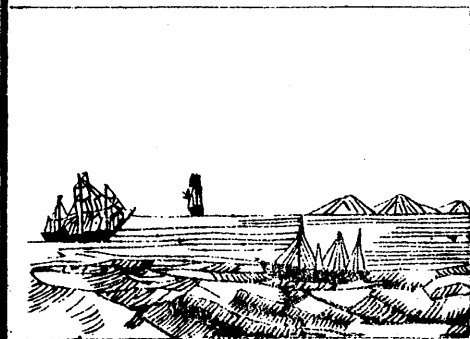
至ル所皆沙ニシテ水草ナキ又沙漠一云ス  
第八

大洋トハ海ノ廣大ナルモノヲ云フ

大洋圖

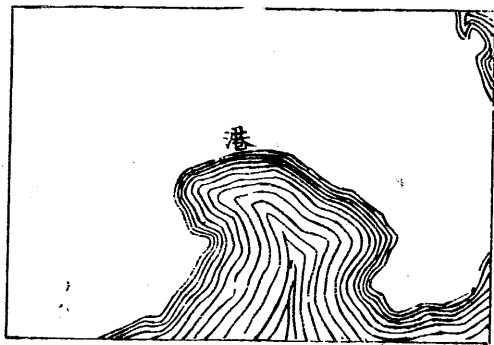


海圖



海トハ、兩陸ノ間ニ、介マリタク及所ヲ云フ、即大洋ノ分レタルナリ

港圖

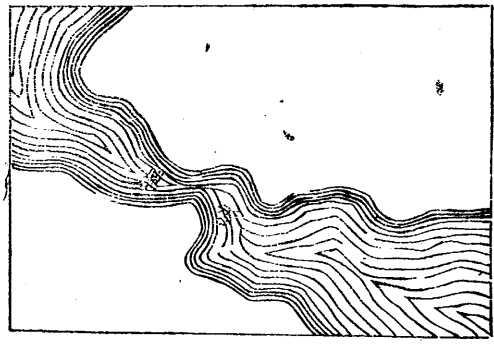


灣圖



海ノ深く陸地ニ入りテ船ヲ泊スルニ便ナル處ヲ、港ト云ス

海峽圖



溝圖



水ノ陸地ニ曲リ入レル處ヲ灣ト云フ

陸地ヲ間ニアリテ海水五ニ相通スル狹キ所ヲ、海峽ト云

溝ハ人工ヲ以テ鑿テ

通レタル者ニレテ、物

ヲ運漕スルニ、用井ル

水流ナリ、

四面全ク陸地ヲ以テ、

圍ハタル處ノ、湖ト云

フ、其中、或ハ一方河海

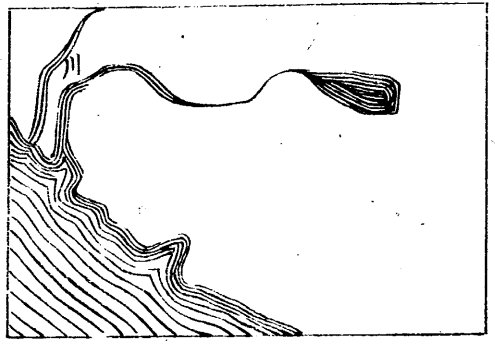
湖圖



R11825-95

川ハ陸地ノ間ヲ流ル、水ヲ云フ  
ニ通スルモノアリ

川 圖



瀑 圖



川水ノ始メテ流レ出ツル所ヲ源ト云フ  
其流小ヲルモノヲ小川ト云フ、マダ深廣ニシテ  
大船ノ往來スベキモノヲ大河ト云フ、  
水ノ山上、或ハ高キ所ヨリ急ニ低キ地ニ、落チ下  
ダルモノヲ瀑ト云フ

明治十三年四月出版

定價五錢

翻刻  
出版人

明文堂

菅間定治郎

埼玉縣下川越南町十三番地

埼玉縣平民